

第33回 ふくしま駅伝



第33回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月21日、しらかわカタルスポーツパーク陸上競技場から福島県庁までの16区間95.0kmで行われました。

爽やかな秋晴れのなか、本村チームは序盤から上位チームを追いかけて、中盤では一時村の部首位に立つなど終始上位を争うレース展開となり、チーム一丸となってタスキをつなぎ、5時間27分57秒でゴールしました。

総合成績は第22位、村の部では第3位という好成績を収めました。

また、第2区（サンフレッシュ白河～泉崎さつき公園前の8.2km区間）の磯光清選手（学法石川高校2年）、第6区（須賀川市役所内～ゼノアック日本全薬工業株内の8.3km区間）の駒木根一弘選手（自衛隊土浦）、第14区（二本松市安達支所前～福島市松陵中学校前の5.7km区間）の生田目瑠偉選手（ひらた清風中学校2年）が村の部区間賞を獲得し、チームを上位に導く素晴らしい結果を残しました。



第1区 須釜凜選手



第3区 宗像安里選手



第9区 渡邊優菜選手



第11区 吉田華菜選手

第33回ふくしま駅伝 監督・選手コメント



第4区
池水 優杜
24分39秒(7.3 km)

自分の力不足やメンタル面の弱さを感じる大会となりました。今回の経験を無駄にせず、これからの練習に生かしていきたいです。応援ありがとうございます。



第3区
宗像 安里
19分33秒(5.8 km)

村の部区間賞を目指していたので、とても悔しいです。長い距離を走るのが初めてでしたが、楽しく走ることができました。来年は、もっと走力をつけて村の部区間賞を獲得できるよう頑張ります。



第2区
磯 光清
25分5秒(8.2 km)

コロナ禍の中で、大会を開催していただきありがとうございました。一つでも順位を上げて次の走者に渡すということを心に決めて走りました。今回、村の部区間賞を獲得することができましたが、まだ、弱い部分があるので来年は更に強くなって戻ってきます。応援ありがとうございます。



第1区
須釜 凜
15分2秒(4.0 km)

2年ぶりに白河からスタートとなる、16区間のふくしま駅伝が開催できてとても良かったです。今回で3度目の1区を任されましたが、悔しい結果で終わってしまいました。来年は、更に強い選手になってチームに貢献できるよう頑張ります。順位を上げてくれたメンバーに感謝しています。たくさんの応援ありがとうございました。



第8区
鈴木 驍
14分54秒(4.1 km)

初めてふくしま駅伝を走り、繰り上げスタートとなってしまいました。前半は前の選手について走り、後半はペースを上げて走ることができました。目標タイムを切ることでできたので良かったです。



第7区
春日 惇希
19分9秒(5.4 km)

前半はオーバーペースで入ってしまい、後半ペースが落ちてしまいうような結果を残すことができませんでした。また、機会があれば、今回の反省を生かしたいです。応援ありがとうございます。



第6区
駒木根 一弘
26分38秒(8.3 km)

コロナ禍の中、平田村の選手として出場させていただきありがとうございます。中学生等がふくしま駅伝を走りたいと思える走りをしたいと思いました。来年に向けて、更に練習を頑張ります。



第5区
関根 僚哉
21分50秒(6.4 km)

昨年も大会で走りましたが、こんなに楽しく走れたのは初めてでした。周りの方々の支えのおかげで、今年も走ることができました。応援ありがとうございました。



第12区
村上健太郎
23分54秒(7.0 km)

久しぶりのふくしま駅伝で、大会に向けて調整してきましたが思うような走りができませんでした。来年も走る機会をいただければ練習を積んで、自分の走りをしてチームに貢献したいです。



第11区
吉田 華菜
16分33秒(3.9 km)

初めての出場でもとても緊張しましたが、最後まで全力で走ることができたので良かったです。来年は、今年よりも体力・走力をつけて頑張ります。



第10区
島貫 聖吾
30分8秒(9.3 km)

昨年は新型コロナウイルスの影響で走ることが出来ず、2年ぶりの出場となりましたが、とても気持ちよく走らせていただきました。来年も走らせていただけたら、もっと力をつけ、平田村に貢献できるよう頑張ります。



第9区
渡邊 優菜
12分49秒(3.0 km)

初めての出場でしたが、次の選手にタスキを繋ぐことができたので良かったです。自分の力を最後まで全力で走りきることができたので良かったです。



第16区
鈴木 優行
27分37秒(8.4 km)

今年で、節目となる20年連続で走らせていただき、感謝しています。苦しい走りや納得のいく走りはありませんでしたが、村の部3位入賞をすることができたのでとても良かったです。応援ありがとうございました。



第15区
山口 真央
13分19秒(3.4 km)

去年と同じ区間でしたが、去年よりタイムを縮めて走ることができました。最後のラストパートが納得の走りができなかったため、来年に向けて練習を頑張ります。



第14区
生田目瑠偉
20分19秒(5.7 km)

村の部区間賞を獲得することができて、とても嬉しいです。来年はもっと良い順位で走れるように練習を頑張っていきます。



第13区
佐藤慎太郎
16分28秒(4.8 km)

初めての出場でタスキを繋ぐことはできましたが、全力で走ることができたので楽しかったです。来年も選手として走れるよう、練習を頑張っていきたいです。

日頃より、平田村駅伝チームへのご理解、ご支援ありがとうございます。ここ2年は、入賞を逃しており、今大会は中学生・高校生主体の若いチームでしたが、チーム全員の頑張りによって、総合22位、村の部3位入賞と3人が区間賞を獲得することができました。今年の若い力を、来年・再来年と更に押し上げていけるよう取り組んでいます。テレビ、ラジオでのご声援・応援ありがとうございます。



吉田孝行監督